

土木費 除雪事業の反省と今後は

議員 昨年の豪雪のなかで、除雪体系の反省や総括的なものがありましたら伺います。また、住宅から町道までの除雪事業の今後はどう考えていますか。

当局 道路の除雪については、局地的な、いわゆるゲ

リラ豪雪があつたなかで、対応の反省や各業者からの意向調査を踏まえ、積雪10cmの調査基準場所の明確化、出動時間を早朝のみから、早朝・昼間・夜間の体制に変えるなどの見直しをすすめています。

町道以外については、年齢構成や収入といった問題もあり、道路の除雪と一緒にすることは除雪効率の問題から難しいと考えています。



建てかえが待たれる白鷹分署

消防費 消防費

白鷹分署の建てかえは

議員 常備消防費の消防庁舎建設分890万円ほどの対象と、白鷹分署の建てかえに関する現状について伺います。

当局 建設の負担金は西置賜行政組合の消防本部建設にかかる負担金で、償還が終わるまで対応します。白鷹分署については建てかえに向けて今準備を進めおり、来年度は具体的な用地や施設規模等について、町の計画等にものせ、実現に向け進む予定です。

教育費 教育費

荒砥高校にキャンパス制の適用は

議員 荒砥高等学校存続に関して、将来の統合を視野に、地域の協力のもと近隣の高校と連携・交流するとしたキャンパス制が適用された場合の考え方を伺います。

当局 荒砥高等学校は県の高校教育の目標を達成するうえでも、小規模ですが将来にわたっても独自普通高校としての存続が最もふさわしいと考えております。今後とも県に要望していきます。

議員 地区公民館の運営は、嘱託職員2名体制は

当局 荒砥高等学校は県の高校教育の目標を達成するうえでも、小規模ですが将来にわたっても独自普通高校としての存続が最もふさわしいと考えております。今後とも県に要望していきます。

議員 体育館建設基金利息積立は21年度も行っていますが、総合体育館の建設については、第5次の総合計画、過疎計画で明瞭化にすると考えていいますか。

当局 週30時間で2名ということで、総時間が足りないのではと思つており、非常勤嘱託職員の方、地域のコミュニティーセンター的な機能も果たせないかななど、検討していきたいと思つています。

当局 過の中で生涯学習の推進機会が得られたのか伺います。

当局 週30時間で2名といいうことで、総時間が足りないのではと思つており、非常勤嘱託職員の方、地域のコミュニティーセンター的な機能も果たせないかななど、検討していきたいと思つています。